

# (例1) 講習会受講申込書の様式(国家資格等の必要な資格)

作成日 平成30年 3月 14日

継・新・運転別	講習会名称	受講地 <b>高松</b>			代表者名や取扱者氏名等が変更になった場合は、インターネット申込みの際に「申請元情報入力」画面で忘れずに修正してください			申込会社等			
新規	重機械運転者							申込会社 <b>関西西鉄道施設 大阪支店</b>			
講習会受講申込書		番号	五十音 <b>カ</b>			郵便番号 <b>650-0027</b>			住所 <b>高松市浜の町1-10</b>		
		受講日 <b>18/5/17</b>				から	<b>30/5/17</b>	まで	取扱者氏名 <b>鈴木 次郎</b>		
日本鉄道施設協会 会長 殿		会社名 <b>関西西鉄道施設 高松支店</b>			電話番号 <b>087-361-0620</b>			FAX <b>087-361-0621</b>			
代表者名 <b>取締役支店長 山田 太郎</b> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">関西鉄</span>											

番号	講習会受講者				継続申請する資格			国家資格、免許			運転保安講習会		
	受講者氏名	生年月日	(才)	実務検定個人コード	現在所有			現在所有			知悉度区分	クレペリン	保有する最上位資格
					認定証番号	継続回数	発行年月日	資格・免許種別	免許証番号	発行年月日			
1	日本 鉄道	S 35・12・3	55	1234567890	1234567890		H23.8.1	車両系建設機械	1893	S60.11.30			
2	鈴木 次郎	S 30・7・0×	60	1234512345	1234512345		H23.12.10	移動式クレーン	66517	H10.11.28			
3	佐藤 拓也	S 31・6・00	59	9876543210	9876543210		H23.8.10	車両系建設機械	9449	H2.11.28			
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

実務検定個人コード欄には、新規の場合も他の認定証を持っている場合はその認定証の10桁の番号を記載する

(注意事項)  
「新規」申込みの方は、この記入例で赤字の記入されている欄が埋まっていることを確認して下さい。  
「継続」申込みの方は、この記入例で赤字と緑文字の記入されている欄が埋まっていることを確認して下さい。

運転する重機械の免許証等の番号を記載し、免許証等のコピーを添付してください。

(注意事項)

- ・受講料と実務検定料は、事前に郵便振替で納入の上、振替用紙の写しを申込書裏面にのりづけして下さい。
- ・郵便振替の口座番号(00100-2-728102)

郵便振替は同時期の講習は一括して振込しても結構ですが、講習毎に内訳を記載してコピーを申込書裏面に貼り付けてください

受講料、実務検定の送金内訳をご記入下さい

	納入年月日	納入金額
受講料		
実務検定		

書類担当者

受付 年 月 日

## (例2) 講習会受講申込書の様式(例1以外)

作成日 平成30年 3月 14日

継・新・運転別	講習会名称	受講地		申込会社等		
継続	工事管理者(在)	高松		申込会社 関西西鉄道施設 大阪支店		
講習会受講申込書		番号		郵便番号 650-0027		
		五十音		住所 高松市浜の町1-10		
日本鉄道施設協会長 殿		カ		取扱者氏名 鈴木 次郎		
会社名 関西西鉄道施設 高松支店		受講日		から	18/5/16	まで
代表者名 取締役支店長 山田 太郎 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">関西鉄</span>		18/5/16				
				電話番号 087-361-0620		
				FAX 087-361-0621		

番号	講習会受講者				継続申請する資格			国家資格、免許			運転保安講習会		
	受講者氏名	生年月日	(才)	実務検定個人コード	現在所有			現在所有			知悉度区分	クレペリン	保有する最上位資格
					認定証番号	継続回数	発行年月日	資格・免許種別	免許証番号	発行年月日			
1	日本 鉄道	S 35・12・3	55	0906101001	0906101001	3	H23.7.1						
2	鈴木 次郎	S 30・7・0×	60	0906101003	0906101003	4	H23.7.1						
3	佐藤 拓也	S 31・6・00	59	0906101005	0906101005	2	H23.7.1						
4													
5		S・H . .											
6		S・H . .											
7		S・H . .											
8		S・H . .											
9		S・H . .											
10		S・H . .											

(注意事項)  
 「新規」申込みの方は、この記入例で赤文字の記入されている欄が埋まっていることを確認して下さい。  
 「継続」申込みの方は、この記入例で赤文字と緑文字の記入されている欄が埋まっていることを確認して下さい。

列車見張員(限定)の更新受講者で講習日において65歳以上の者はクレペリンを受講する必要があります。クレペリンありと表示されます

(注意事項)

- ・受講料と実務検定料は、事前に郵便振替で納入の上、振替用紙の写しを申込書裏面にのりづけして下さい。
- ・郵便振替の口座番号(00100-2-728102)

郵便振替は同時期の講習は一括して振込しても結構ですが、講習毎に内訳を記載してコピーを申込書裏面に貼り付けてください

受講料、実務検定の送金内訳をご記入下さい

	納入年月日	納入金額
受講料		
実務検定		

書類担当者

--

受付 年 月 日

受講者履歴及び技術経歴書

ふりがな 氏名	にほん てつみち 日本 鉄道		生年月日	昭和30年12月3日		
香川県高松市浜の町1-10						
(株)関西鉄道施設			支店名	高松支店		
最終	昭和 平成	昭和54年 3月	卒 中退	学校名及び 専門履修学科名	高松高校	
鉄道会社における 経歴	就職	昭・平 年 月	退職	昭・平 年 月	勤続年数 年	
	最終職名		最終勤務 箇所			
	在来線施設関係技術職	年 箇月	うち在来線施設関係技術助役以上	年 箇月		
	在来線保線関係技術職	年 箇月	うち在来線保線関係技術助役以上	年 箇月		
会社 にお ける 経 歴	就職	昭和 平成 54年 4月	会社名	(株)川工業		
		昭和・平成 25年 4月	会社名	(株)関西鉄道		
	現在保有 する認定証	工事管理者(在来線) No. ; 発行日		軌道工事管理者(在)の新規を申込みの場合で、工事管理者(在)を保有している場合は、「No」欄に認定証番号を記入する。		
		(在来線) No. ; 発行日				
	土木建築工事、営近を除く鉄道工事等に従事した年月、期間、件名			営業線近接工事に従事した年月、期間、件名		
	20年 4月	23箇月	国道11号線 道路舗装工事	25年 4月	8箇月	高松・香西間〇〇橋りょう改良
	22年 3月			26年 1月		
	22年 3月	11箇月	国道32号線交差点改良工事	27年 1月	12箇月	観音寺駅構内改良工事
	23年 3月			27年 3月		
	23年 4月	23箇月	郷東川改良工事	年 月		
25年 3月			年 月			
営業線近接工事に従事した年月と経歴がダブらない様に確認してください。ダブっている場合は営業線近接工事に従事した経歴は削除します。			工事管理者を配置したJRの線路内やその付近で行う在来線の土木工事等を記入するJR四国以外のJRでもよい。件名は当該工事の駅間又は駅名を含めて記入する			
合計			1 年	8 箇月		
年 月 箇月			軌道工事に従事した年月、期間、件名			
年 月 箇月			年 月 箇月			
年 月 箇月			年 月 箇月			
年 月 箇月			年 月 箇月			
年 月 箇月			年 月 箇月			
合計			月		箇月	

上記の通り相違ありません。  
平成 30 年 4 月 3 日

氏名  
会社代表者氏名

日本 鉄道  
(株)関西鉄道施設 高松支店  
取締役支店長 山田 太郎

日本印  
関西鉄印

(注意:経歴記入欄の不足の方は別紙に記入して下さい)

継続又は更新の場合  
第2号様式(一般用)

受講者履歴及び技術経歴書

ふりがな	にほん てつみち								
氏名	日本 鉄道						12月3日		
住所	香川県高松市								
会社名	(株)関西鉄道施設						支店		
最終学歴	昭和 平成	昭和54年 3月	卒 中退					高校	
鉄道会社における経歴	就職	昭・平	年 月	退 職	年 月	年数	年		
	最終職名			最終勤務先					
	在来線施設関係技術職	年 月	年 月	うち在来線施設関係技術助役以上	年 月	年 月	年 月		
	在来線保線関係技術職	年 月	年 月	うち在来線保線関係技術助役以上	年 月	年 月	年 月		
		年 月	年 月		年 月	年 月	年 月		
会社における経歴	就職	昭和 平成	54年 4月	会社名	(株)〇川工業				
		昭和 平成	25年 4月	会社名	(株)関西鉄道施設				
	現在保有する認定証	工事管理者(在来線) No.1102123456 ; 発行日 H26.7.1 ; 登録地 高松							
		軌道工事管理者(在来線) No.1102123456 ; 発行日 H26.7.1 ; 登録地 高松							
		土木建築 除く鉄道工事				営業線近接工事に従事した年月、期間、件名			
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	
		合計	年 月	年 月	合計	年 月	合計	年 月	
						九道工事に従事した年月、期間、件名			
	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月		
	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月		
	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月		
	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月		
	合計	年 月	年 月	合計	年 月	合計	年 月		

JR他社の資格でJR四国の工事管理者(在)等の継続を申込む場合にのみ作成してください。  
JR四国の有効な当該資格認定証を継続又は更新する場合は、不要で、認定証のコピーを提出してください。

JR他社の資格で工事管理者(在)以外の継続を申込む場合は、資格名及び「No」に現在保有している当該資格の認定証番号を記入する。

工事等に従事した経歴の記載は不要です。認定証のコピーを添付してください。

記載内容の誤りが多々ありますので、氏名、生年月日、経歴等を確認の上、受講者本人の自署サインして押印してください。

上記の通り相違ありません。  
平成 30年 4月 3日

氏名  
会社代表者氏名

日本 鉄道  
(株)関西鉄道施設 高松支店  
取締役支店長 山田 太郎

日本印  
関西鉄印

(注意:経歴記入欄の不足の方は別紙に記入して下さい)

# 医学適性診断書

氏名	日本 鉄道	生年	昭平 35年 12月 3日
本人住所	兵庫県神戸市中央区中町通2-1-18 日本		
所属会社	(株)関西鉄道施設 大阪支店		

医学適性診断書は、原本を提出してください。重機械運転者、65歳未満で線路閉鎖工事監督者及び保守用車工事監督者を受講する場合は提出不要です。列車見張員(更新)及び65歳未満で列車見張員(限定)(更新)を受講する場合も提出不要です。

赤色、青色及び黄色の識別ができる場合は正常に○を付けてください。

四肢について明する。

視力	裸眼 各眼 0.5以上 又は 矯正 各眼 0.7以上 他眼0.5以上	右	0.3	正	右	1.0	
色覚	正常	その他( )	赤色、青色及び黄色の識別ができることを正常とする				
聴力	1,000Hz (40dB以下)	左	20	dB	右	15	dB
	4,000Hz (65dB以下)	左	40	dB	右	45	dB
四肢状態	無	有	(有の場合はその状態を記事欄に記載して下さい)				
記事	講習日の6ヶ月以内に受検した診断書(原本)を四国事務所に提出している場合はコピーの添付で結構です。この場合には講習名および講習年月日を記載してください。						

平成 年 月 日 H30.5.10 受講の列車見張員 継続で提出

全ての項目を記載する

診断医師  
病院名  
住所  
氏名  
電話番号

印

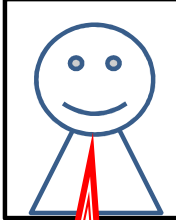
注 視力が裸眼で不適性の方は、必ず矯正視力の診断が必要です。

各診断に不適正のある方は受講資格がありません。

医学適性診断書は、講習実施日の6ヶ月前まで有効です。

受講者写真はりつけ台紙

受講資格 **工事管理者** 継新 受講月日 平成30年5月27日  
 会社名 **関西鉄道施設(株)**

氏名	氏名	氏名		
日本 鉄道	山田 太郎	鈴木 一郎		
	H30.5.10受講の列車見張員 継続で提出	H30.5.23 受講の重機械運転者 新規に張付	3	4
氏名		氏名	氏名	氏名
	7	8	9	10
氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
11	12	13	14	15
氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
16	17	18	19	20

講習毎に作成提出してください

名前を忘れずに記載してください  
下段の【ご注意】を読んでください

認定証に使用する写真を四国事務所に提出している場合は講習年月日及び講習名を記載して、貼り付けを省略できます

同時期に他の講習を受講する場合は写真を貼りつけた講習名及び講習年月日を記載して、貼り付けを省略できます。

講習の6ヶ月以内に撮影した写真を張り付けてください。

【ご注意】

1. 写真は、縦30mm、横25mm に切断して下さい。
2. 写真の裏面には、会社名と氏名を記入して下さい。
3. 写真の貼付けは、のりづけにせず、セロテープで貼付けて下さい。
4. 写真表面にセロテープを付けると、写真が剥がれますので、表面に付けないようにして下さい。写真裏面にセロテープを付けて、折り曲げるように貼り付けると簡単で便利です。
5. 写真の貼付けは、申込者の順でお願いします。
6. 写真は、帽子なし、胸から上が写っているものをお願いします。
7. 複数の講習を受講する場合は、写真を貼り付けた受講資格名を記載してください。